

ギンザンマシコ

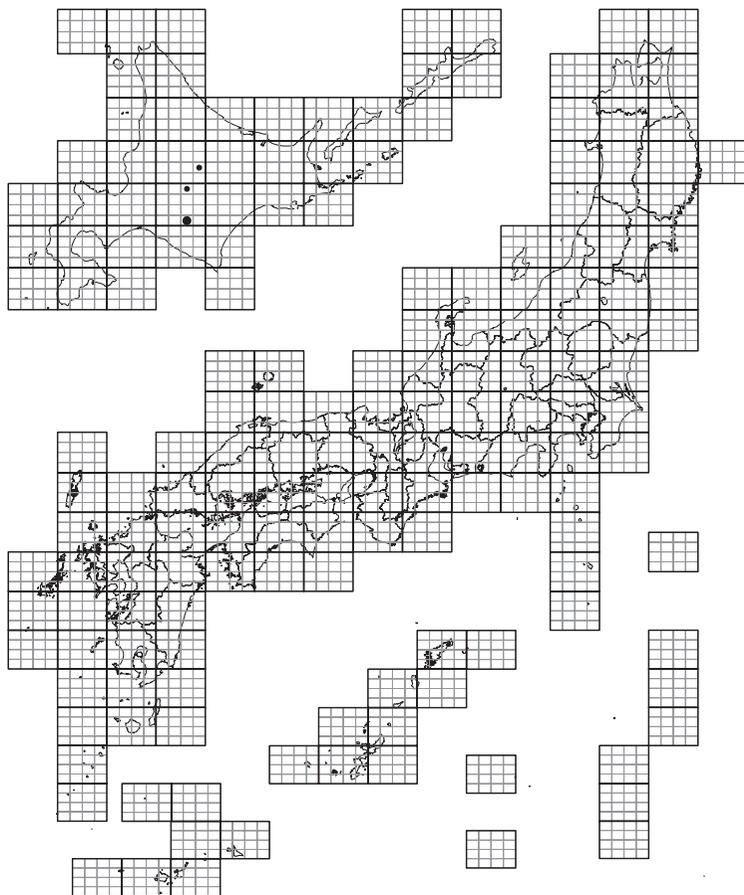
(分類) スズメ目アトリ科 *Pinicola enucleator*

(環境省 RDB 種) -

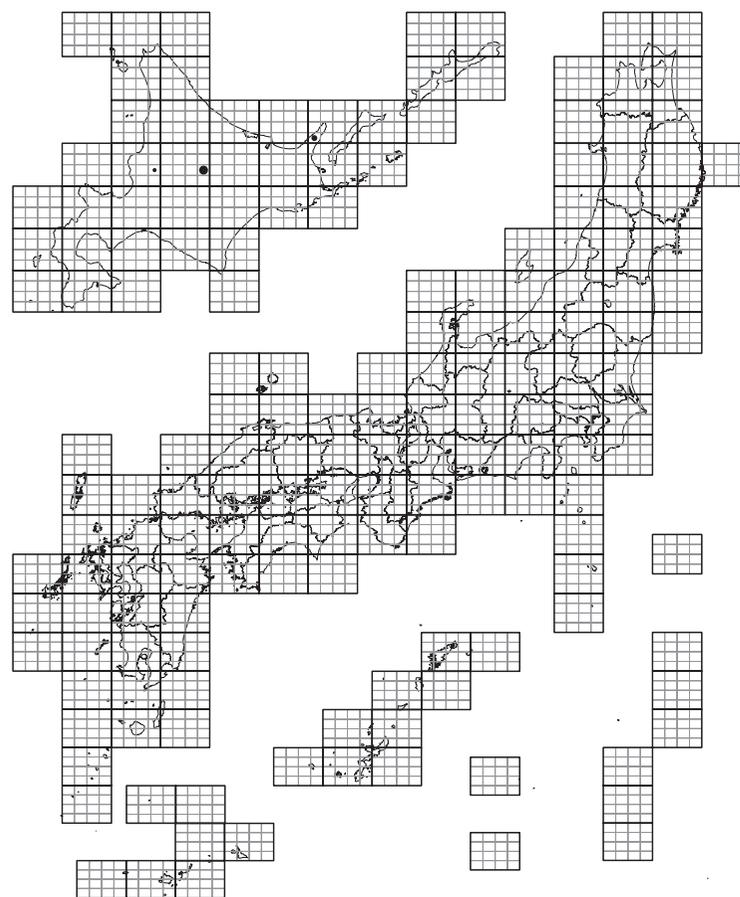
(分布) 北海道で冬鳥。大雪山系で少数が繁殖。北半球の高緯度地域で留鳥。一部は中緯度地域で越冬。

(生態) 亜寒帯の針葉樹林でハイマツなどに営巣する。3～5卵を雌が13日前後抱卵し、14日前後で巣立つ。繁殖期はおもに昆虫を食べるが、非繁殖期には種子、芽、木の実などの植物質を食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 1 B = 2 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 1 B = 1 C = 2



イスカ

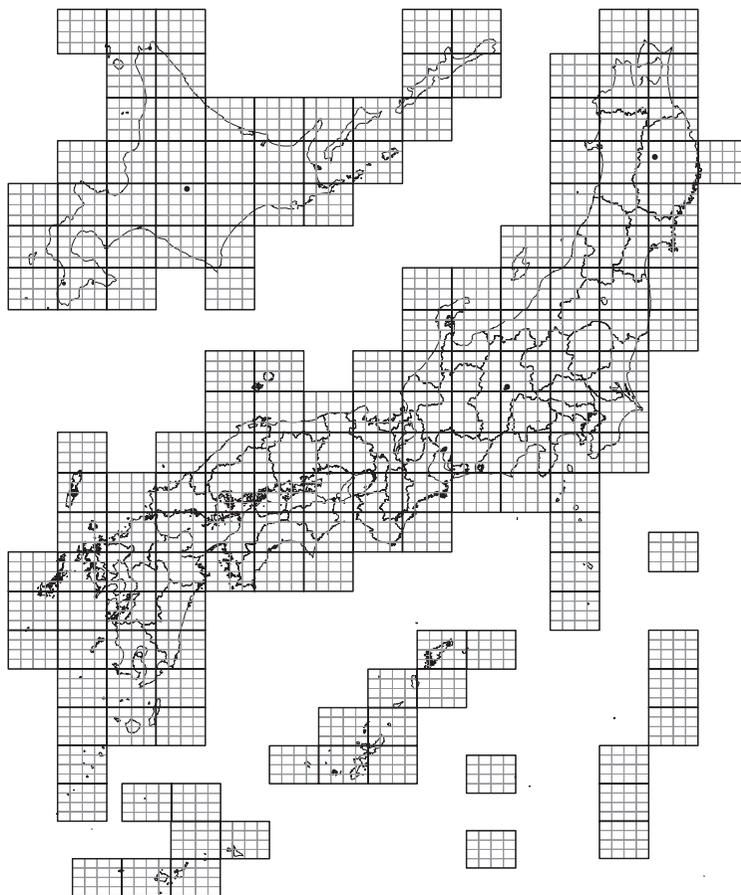
(分類) スズメ目アトリ科 *Loxia curvirostra*

(環境省 RDB 種) -

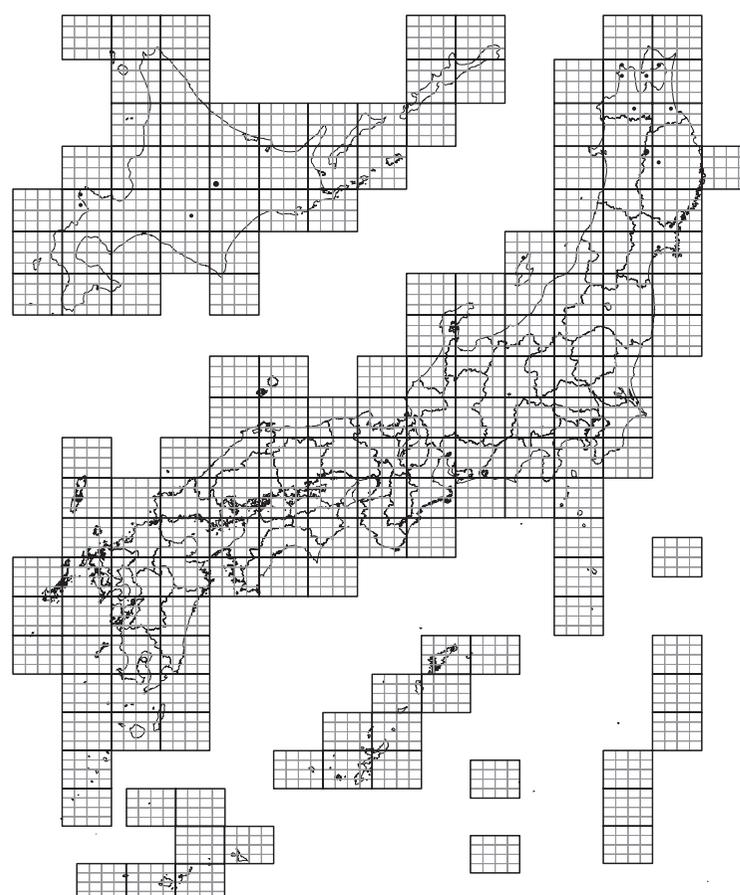
(分布) 九州以北で冬鳥。本州中・北部の標高の高い山地と北海道で繁殖記録がある。北半球の亜高山帯針葉樹林に広く分布。

(生態) マツ類の樹上で営巣する。3～4卵を雌が14日前後抱卵し、23日前後で巣立つ。繁殖の開始時期、回数、成功率はともに種子の実りに左右される。越冬期には群れでマツの実を食べたり、水を飲んだりする。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 0 B = 3 C = 2



1997年－2002年 メッシュ数 A = 0 B = 2 C = 14



ベニマシコ

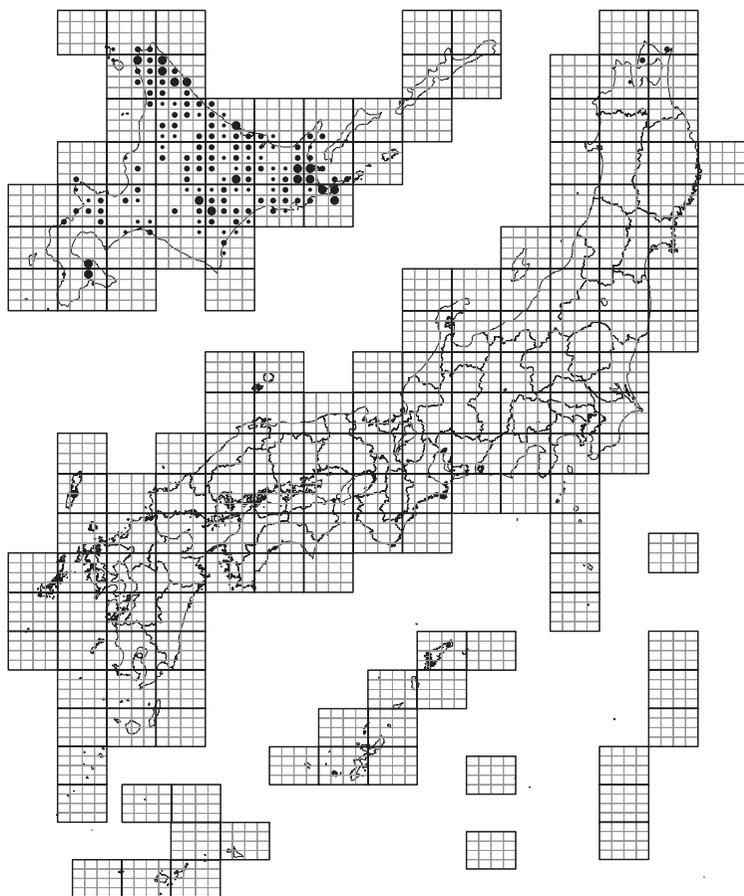
(分類) スズメ目アトリ科 *Uragus sibiricus*

(環境省 RDB 種) -

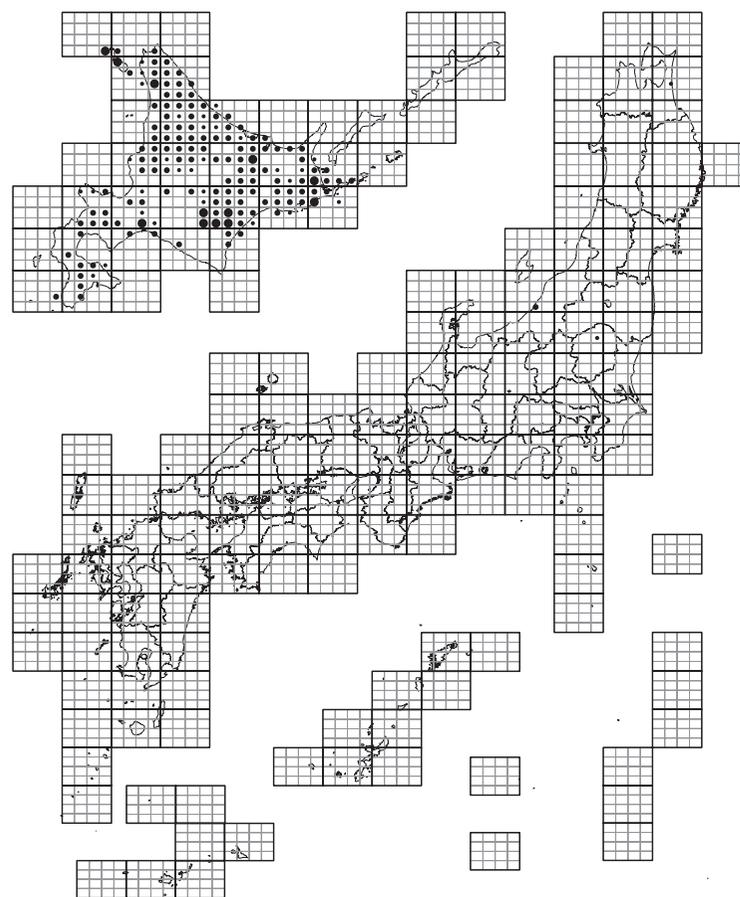
(分布) 青森県下北半島以北で繁殖。本州以南で越冬し、北海道にも一部が留まる。ユーラシア中・東部に分布。

(生態) 5～7月頃、低木林や林縁で低木上に営巣する。3～4卵をおもに雌が抱卵し、ヒナには昆虫の幼虫などを給餌する。越冬期は小群でアシ原などにみられ、草本の種子や漿果を食べる

1974年－1978年 メッシュ数 A = 18 B = 83 C = 46



1997年－2002年 メッシュ数 A = 12 B = 121 C = 32



ウソ

(分類) スズメ目アトリ科 *Pyrrhula pyrrhula*

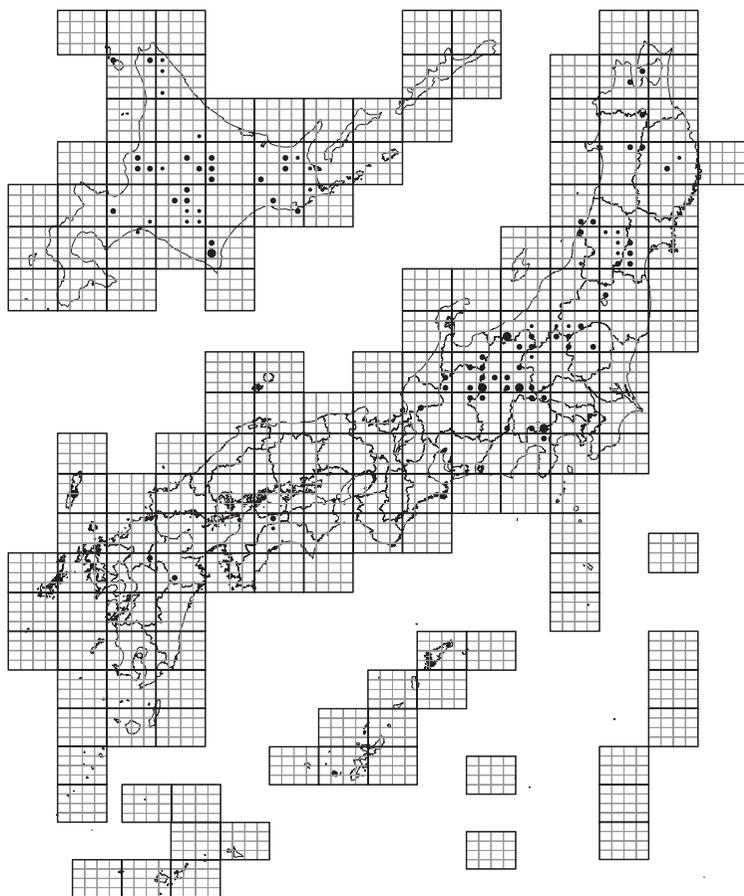
(環境省 RDB 種) -

(分布) 本州中部以北の亜高山帯針葉樹林で繁殖し、標高の低い山地や丘陵地で越冬。ユーラシアの中・高緯度地域に広く分布。

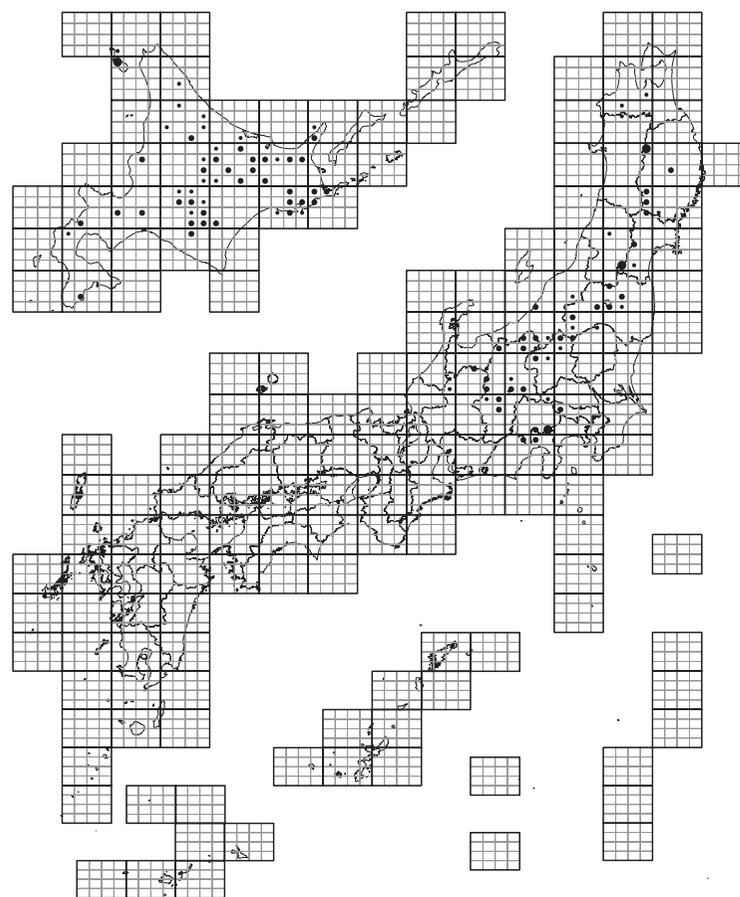
(生態) 5～7月に針葉樹林で針葉樹や藪の中に営巣する。4～6卵を雌が13日前後抱卵する。1繁殖期に2回繁殖するものもいる。

ヒナには昆虫などを給餌するが、越冬期には種子、木の芽、漿果などを食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 5 B = 65 C = 29



1997年－2002年 メッシュ数 A = 4 B = 61 C = 41



コイカル

(分類) スズメ目アトリ科 *Eophona migratoria*

(環境省RDB種) -

(分布) 本州中部以南で旅鳥または冬鳥。東アジアで繁殖し、南下して越冬する。

(生態) 繁殖地では樹上に営巣し、5～6月に4卵を産む。非繁殖期には落葉広葉樹の明るい林に生息し、広葉樹の漿果や乾果を大きなくちばしで割って食べる。

